

平成 28年 10 月 28 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成28年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

あらたま輝きの家

グループの名称

あらたま住宅プロジェクト

直近採択グループ番号

02-0711-0695

(グループ代表者)

代表者名

有田 聖一

代表者印

代表者所属先

有限会社原口建材店

代表者構成員番号

Ⅲ-1、Ⅵ-1

代表者所在地

熊本県玉名市高瀬578

代表者電話番号

0968733065

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社伝座工房

事務局構成員番号

V-1

事務局担当者名

吉川 雅英

印

事務局郵便番号

865-0051

事務局所在地

熊本県玉名市繁根木75

事務局電話番号

0968738860

事務局FAX

0968733960

事務局担当者E-mail

denza@lime.ocn.ne.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	あらたま輝きの家						
2. グループの名称(必須)	あらたま住宅プロジェクト						
3. 直近採択グループ番号(必須)	02-0711-0695 ※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●						
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	九州全域						
5. 結成年(必須)	2015年 ※西暦。半角で入力してください。						
B. 平成28年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)	4	戸			
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
		申請が未確定(上限100万円)	3	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸	
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		1	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		戸			
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)	2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸	
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)	3	戸			
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)	4	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸	
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)	1	戸			
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)	3	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	3	戸	
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸		
高度省エネ型 (ゼロ・エネルギー)の申請戸数	申請が確実(上限165万円)	3	戸				
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸			
	申請が未確定(上限165万円)	4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸		
	上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸			
C. 平成28年度における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積(必須)	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟			
				m ²			
		申請が未確定	0	棟			
				m ²			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	原則的に均等配分。端数が出た場合や、採用戸数がグループ数に満たない場合は、確実に申請可能な物件→過去事業において申請未経験の会社→抽選の順にて配分する。						
E. 平成27年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)	採択戸数	4 戸	交付申請戸数	4 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3 戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)	採択戸数	2 戸	交付申請戸数	2 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2 戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)	採択戸数	5 戸	交付申請戸数	5 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5 戸
	優良建築物型	採択棟数	棟	交付申請棟数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸
		採択床面積	m ²	交付申請床面積	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	m ²

※ (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。

※ B. 長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店については、過去に地域型住宅プロジェクト化事業、地域型住宅グリーン化事業の長期優良住宅の補助を受けたことかある場合は、経験工務店に受け付けたことがない場合は未経験工務店に入力してください。

※ E. 平成27年度の執行状況については、平成27年度地域型グリーン化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
 「原木供給事業者が海外の場合、念書の提出が困難であるため、原木供給事業者の登録を行っていない」

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						7
43	I - 1	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	0963890022
43	I - 2	小国町森林組合		869-2501	熊本県阿蘇郡小国町宮原1802-1	0967462411
43	I - 3	株式会社水俣木材市場		869-5604	熊本県葦北郡津奈木町小津奈木2120-23	0966784200
43	I - 4	緑川森林組合		861-3512	熊本県上益城郡山都町下馬尾315	0967720154
43	I - 5	井上林業		861-3903	熊本県上益城郡山都町柳井原947	0967831265
43	I - 6	株式会社人吉素材流通センター		868-0095	熊本県球磨郡相良村柳瀬3451-18	0966248845
43	I - 7	湯前木材事業協同組合		868-0614	熊本県球磨郡湯前町4021番地の1	0966433041
	I - 8					
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					
	I - 31					
	I - 32					
	I - 33					
	I - 34					
	I - 35					
	I - 36					
	I - 37					
	I - 38					
	I - 39					
	I - 40					
	I - 41					
	I - 42					
	I - 43					
	I - 44					
	I - 45					
	I - 46					
	I - 47					

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

「原木供給事業者が海外の場合、念書の提出が困難であるため、原木供給事業者の登録を行っていない」

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						7
	I - 48					
	I - 49					
	I - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						22
43	II - 1	井上林業		861-3903	熊本県上益城郡山都町柳井原947	0967831265
34	II - 2	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
45	II - 3	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758-1	0986381500
44	II - 4	株式会社ネクスト		877-1374	大分県日田市大字東有田2776-16	0973244800
43	II - 5	株式会社松島木材センター		861-6103	熊本県上天草市松島町今泉2535	0969562222
43	II - 6	有限会社清水		869-1502	熊本県阿蘇郡南阿蘇村白川327-2	0967629011
43	II - 7	合資会社立山製材所		861-0535	熊本県山鹿市南島937	0968432333
43	II - 8	合資会社山口商店		869-5604	熊本県葦北郡津奈木町小津奈木2120-5	0966782068
43	II - 9	株式会社佐藤林業		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-7	0963807060
43	II - 10	有限会社三和物産		868-0095	熊本県球磨郡相良村柳瀬820-11	0966246002
	II - 11					
43	II - 12	久開産業株式会社		868-0081	熊本県人吉市上林町1443	0966242141
43	II - 13	有限会社田中製材所		861-3106	熊本県上益城郡嘉島町上島1604-1	0962370010
45	II - 14	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986360533
43	II - 15	有限会社桔梗木材		868-0408	熊本県球磨郡あさぎり町免田東2837-8	0966454290
43	II - 16	有限会社藤田製材所		869-1404	熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽3215-2	0967670156
43	II - 17	有限会社蔵座製材		868-0703	熊本県球磨郡水上村湯山1222番地	0966460515
43	II - 18	合資会社杉本商店		868-0703	熊本県球磨郡水上村湯山860番地	0966460214
43	II - 19	天草地域森林組合		863-0044	熊本県天草市楠浦町9946-1	0969222646
40	II - 20	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	0926336151
13	II - 21	新栄合板工業株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5号	0338162548
43	II - 22	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197-1	0968323188
43	II - 23	株式会社木谷製材所		869-6308	熊本県葦北郡芦北町白木1117	0966840007
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					
	II - 31					
	II - 32					
	II - 33					
	II - 34					
	II - 35					
	II - 36					
	II - 37					
	II - 38					
	II - 39					
	II - 40					
	II - 41					
	II - 42					
	II - 43					
	II - 44					
	II - 45					
	II - 46					
	II - 47					

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						22
	II - 48					
	II - 49					
	II - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						
43	Ⅲ - 1	有限会社原口建材店		865-0025	熊本県玉名市高瀬578	0968733065
43	Ⅲ - 2	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	0963890022
40	Ⅲ - 3	株式会社新宮		811-0104	福岡県糟屋郡新宮町の野630番地	0929635411
13	Ⅲ - 4	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7-22	0355343711
40	Ⅲ - 5	ヤマエ久野株式会社		812-8548	福岡県福岡市博多区博多駅東2-13-34	0924740711
43	Ⅲ - 6	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町羊生4197-1	0968323188
	Ⅲ - 7					
	Ⅲ - 8					
	Ⅲ - 9					
	Ⅲ - 10					
	Ⅲ - 11					
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					
	Ⅲ - 31					
	Ⅲ - 32					
	Ⅲ - 33					
	Ⅲ - 34					
	Ⅲ - 35					
	Ⅲ - 36					
	Ⅲ - 37					
	Ⅲ - 38					
	Ⅲ - 39					
	Ⅲ - 40					
	Ⅲ - 41					
	Ⅲ - 42					
	Ⅲ - 43					
	Ⅲ - 44					
	Ⅲ - 45					
	Ⅲ - 46					
	Ⅲ - 47					

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						6
	Ⅲ - 48					
	Ⅲ - 49					
	Ⅲ - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						
43	IV - 1	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	0963890022
43	IV - 2	協同組合テクノランパーあしきた		869-5604	熊本県葦北郡津奈木町小津奈木2120番地の51	0966784555
40	IV - 3	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	0926336151
43	IV - 4	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197-1	0968323188
	IV - 5					
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					
	IV - 31					
	IV - 32					
	IV - 33					
	IV - 34					
	IV - 35					
	IV - 36					
	IV - 37					
	IV - 38					
	IV - 39					
	IV - 40					
	IV - 41					
	IV - 42					
	IV - 43					
	IV - 44					
	IV - 45					
	IV - 46					
	IV - 47					

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						4
	IV - 48					
	IV - 49					
	IV - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省工不講習修了済	省工不講習受講予定	
V. 設計							7	○	○
43	V - 1	株式会社伝座工房		865-0051	熊本県玉名市繁根木75	0968738860	○		
43	V - 2	有限会社平成プランニング		865-0072	熊本県玉名市横島町横島2925	0968842095	○		
43	V - 3	別府工業株式会社		865-0051	熊本県玉名市繁根木302-2	0968724378			
43	V - 4	1級建築士事務所 mas design		869-0631	熊本県宇城市小川町北新田475-4	0964436588			
43	V - 5	森山工務店一級建築士事務所		861-5401	熊本県玉名市天水町小天7002-6	0968822865	○		
43	V - 6	檀野建設株式会社一級建築士事務所		865-0064	熊本県玉名市中1674-1	0968722811	○		
43	V - 7	松本建設株式会社一級建築士事務所		865-0052	熊本県玉名市松木40-3	0968734125	○		
	V - 8								
	V - 9								
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								
	V - 29								
	V - 30								
	V - 31								
	V - 32								
	V - 33								
	V - 34								
	V - 35								
	V - 36								
	V - 37								
	V - 38								
	V - 39								
	V - 40								
	V - 41								
	V - 42								
	V - 43								
	V - 44								
	V - 45								

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由									

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V	46							
	V - 47							
	V - 48							
	V - 49							
	V - 50							

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								13	○	○
VI - 50										

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工-2 (長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
43	VI - 1	21899	有限会社原口建材店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
43	VI - 2	21904	森山工務店	9 戸	7 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	3 戸	1 戸			m ²	m ²	○	○	○
43	VI - 3	21909	株式会社万兩	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 4	21887	植野建設株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 5	21873	徳永工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	2 戸	0 戸			m ²	m ²	○	○	○
43	VI - 6	21871	奥村住宅工房	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 7	21896	有限会社里野建設	1 戸	戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 8	91912	有限会社高田建設	4 戸	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²	○		○
43	VI - 9	21869	有限会社田上運工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
	VI - 10	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
43	VI - 11	21911	久島建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 12	21890	松本建設株式会社	2 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 13	21913	山本建築	1 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²			○
43	VI - 14	21859	吉田工務店	3 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸			m ²	m ²	○		○
0	VI - 15	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 16	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 17	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 18	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 19	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 20	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 21	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 22	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 23	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			
0	VI - 24	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸			m ²	m ²			

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工-2 (長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 25	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 26	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 27	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 28	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 29	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 30	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 31	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 32	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 33	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 34	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 35	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 36	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 37	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 38	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 39	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 40	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 41	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 42	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 43	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 44	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 45	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 46	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 47	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 48	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工-2 (長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当		
				元請の新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績			長期優良住宅	ゼロエネ住宅
VI. 施工-2				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	○	○	○
0	VI - 49	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 50	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

- ※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。
- ※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に、長期優良住宅においては地域型住宅ブランド化事業・地域型住宅グリーン化事業、ゼロエネ住宅においては、住宅のゼロ・エネルギー化推進事業・地域型グリーン化事業に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
- ※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」、または平成28年熊本地震の被災区域に存する場合は○を付けて下さい。
- ※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						
43	VII - 1	株式会社清永宇蔵商店	守谷 光弘	861-3194	熊本県上益城郡嘉島町上仲間294番地22	0962375310
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					
	VII - 33					
	VII - 34					
	VII - 35					
	VII - 36					
	VII - 37					
	VII - 38					
	VII - 39					
	VII - 40					
	VII - 41					
	VII - 42					
	VII - 43					
	VII - 44					
	VII - 45					
	VII - 46					
	VII - 47					
	VII - 48					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						1
	VII - 49					
	VII - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 1					
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					
	Ⅷ - 33					
	Ⅷ - 34					
	Ⅷ - 35					
	Ⅷ - 36					
	Ⅷ - 37					
	Ⅷ - 38					
	Ⅷ - 39					
	Ⅷ - 40					
	Ⅷ - 41					
	Ⅷ - 42					
	Ⅷ - 43					
	Ⅷ - 44					
	Ⅷ - 45					
	Ⅷ - 46					
	Ⅷ - 47					
	Ⅷ - 48					
	Ⅷ - 49					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) あらたま輝きの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域
2. グループの名称・結成年 (必須)	(グループの名称) あらたま住宅プロジェクト	(結成年) 2015 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号 (必須)	02-0711-0695	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	この地域は、夏蒸し暑く高温多湿、冬は底冷えする気温が下がる気候です。また、熊本を含む九州地方には、初夏から秋にかけては台風上陸の常襲地域です。降水量も多いため河川の氾濫による水害も受けやすい地域です。そのため、これらの「気候風土にあった家づくり」が行われてきました。地震、台風、大雨、黄砂、高温多湿、白蟻、日差しが強さ、底冷えなどこれらに対応する性能を持つ、九州各地の地域型住宅を供給する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	以前は、この地域の家づくりは屋根や外壁が大地と一体化したどっしりとした造りが多かったが最近では、全国どこにでもあるような家づくりが増えてきた。夏向きの家から冬向きの家に変化しているためであり、様式や建て方に地域性が感じられなくなってきた。当グループはこれら家づくりを再度検証して、これからの「地域の家づくり」に取り組む。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地元で育ち、気候風土に適応した木材を使用した住宅を供給することは地域木材産業の活性化を図り、木材の安定供給にも積極的に貢献し、川上から川下までの異業種事業者が協力した地域の家づくりを目指す。夏涼しく、冬暖かく、通風の工夫や日差し遮蔽材用フック、掃出し窓には風対策を考慮した雨戸、又はシャッターを推奨する。	◎
④①～③の背景	近年、住み心地や品質に対する要求などユーザーの家づくりに対する変化が顕著であり、中小住宅生産者がグループ化してその変化に対応できるように研修、協力して住宅供給することが必要となってきました。と同時に地域に根差した工務店による地域の家づくりが求められるようになってきた。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	昨年度グループ結成当初と同様に、長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅等を地域型の住宅として供給できるように、プレカット事業者、建材事業者や設計者との連携を強化して地域型住宅の特徴作りを研究して、地域の風土、特性に適した「地域型住宅あらたま輝きの家」のブランド化を目指す取組みとする。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 柱は4寸角を推奨とするなど木材の寸法の規格化や構造材や構造工法の標準化に取り組んでいく。	◎
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 流通の建材店を絞り、建材店の担当者も一緒に意見交換会に参加頂き、建材店からのチェック・アドバイスも受けれる体制を構築中。	
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 仕様については各施工業者により違いがあるため、標準仕様を設定するのは難しい問題ではあるが、施工業者間にて意見交換を活発に行うなど、業者間の意思疎通を図ることにより仕様を設定する体制を構築中。	
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工業者の地域ごとに、建材・資材の調達の共同化やコストダウンにも中小工務店グループ連携により、安定供給とともに住宅生産の合理化・効率化を図る。	○
②-2 調達事務の合理化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 流通の建材店を絞り、建材店の担当者も一緒に意見交換会に参加頂き、建材店からのチェック・アドバイスも受けれる体制を構築中。	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各施工業者の取引や流通状況を調査し、また、施工以外の構成員からの意見を聴き、グループ内生産体制の合理化に向けた意見交換会を3ヶ月～4ヶ月に一度開催する。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員相互の意思疎通を図り、上記の実施体制づくりをグループ事務局を中心に研修交流を通じて課題に取り組んでいく。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工基準は、各瑕疵担保責任保険会社の「設計・施工基準」によるものとし、将来、グループの地域型住宅としての施工基準を整備できるように構成員相互の技術交流会を行う。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現在、設計工事監理者による立会い検査及び瑕疵担保責任保険会社による現場検査が実施されており、今後施工者における省エネ住宅の自主検査体制を整備する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工業者は、独自の積算、値入れによる見積書を作成しており、単価や経費は独自のものが、数量拾い、見積書書式などはグループ内標準化を目指す。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的な取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 消費者に対して、地域に根ざしたグループとして施工業者の現場担当者の育成とともに地域型住宅の普及に積極的な広報活動も行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループでは、ほかの地域のグループの視察や構成員相互の交流を通じて地域に根ざした住宅づくりをリードできるように、品質管理とメンテナンス強化を重点として取組み、住宅生産を継続的に供給することを目標とする。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) あらたま輝きの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域	
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) あらたま住宅プロジェクト	(結成年) 2015 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0711-0695		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期にわたる維持管理していく体制として、30年間の維持保全計画書を作成する。	◎	
	①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 指定図書とともに、住宅履歴サービス機関へ、住宅履歴情報の登録と管理を委託する。	○	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局で、住宅履歴情報の一覧を作成し、確認する。	◎	
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画書の点検指定時期(1年・5・10・15・20・25・30)における点検実施と、点検結果、修繕記録の蓄積と保管をする。	◎	
	②-2 補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 補修の共通ルールの作成に取組む。		
	②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局で、点検補修実施の一覧を作成し、確認する。	◎	
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: すまい手に、点検時期の事前案内と相談会を実施する。	◎	
	③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: すまい手にDIY体験会と相談会を実施する。	◎	
	③-3 その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: その他の相談会も、取組んでいく。		
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工グループを中心とした維持管理委員会を立ち上げ、取組んでいく。	◎	
	⑤ その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: その他の維持管理の手法も、取組んでいく。		
	b		
	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工グループのリーダーが中心となり、グループ内で引き継ぐ施工業者を選定して、その後の点検、維持管理を引き継ぐ。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの、意見交換の議題とする。	◎	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	消費者への信頼拡大とともに、長く安心して暮らせるブランドとして、長期維持体制の強化を検討、確立する。	○
エ. グループの技術力の向上			
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 先進的に取組んでいるビルダーと、施工リーダーが研修、現場見学会を実施し、疑問や不安を払拭させ、事業参加を容易にする。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 共通ルールを整備し、確認・徹底させる。		
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局で、品質管理の一覧を作成し、確認する。		
	③-1 需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 施工グループの実績と受給計画を整備し、確認していく。		
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 熊本地震の経験を活かし、耐震等級3を研修、推奨していく。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局が中心となり、業種ごとの合理化へ取組む。	○	
	b		
	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 17 今年度の参加目標人数 5		
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 3 今年度の参加目標人数 5		
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局への受講者登録を行い、省エネ技術講習会の開催情報を発信して、未受講者へ受講を促す。	◎	
	c		
	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工グループで研修会、見学会を実施する。また、外部団体が実施する講習会等への参加を促す。	○	
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 先進的に取組んでいるグループ、建材事業者による新たな技術導入、見学会へ参加し、技術指導を受ける。また、完成後のゼロ・エネルギー住宅等のデータを共有して、販促に繋げる。		
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当グループは、オーナー大工のビルダーが多い為、営業面の強化として、地域型住宅の内容説明と、施工グループの技術紹介等をパンフレットとして作成し、販促に繋げる。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あらたま輝きの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) あらたま住宅プロジェクト	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	02-0711-0695	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			◎、○ 記入欄
【平成28年度対応方針】			
a	軸組構法の主要構造材は国産材80%以上とし、その他の構造材も合法木材の認定を受けたものとする。		◎
①	地域材利用に関する共通ルール(必須)		
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 10%未満 <input type="checkbox"/> 10%以上 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上	
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 造作材 柵材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>地域材の供給ルートについて</p> <p>施工事業者で手刻みや自社プレカット加工の一部を自社で行う場合は、ⅢやⅣのグループを経由しない地域材の供給ルートがある。地域材の供給ルートには右図のように一部の業種グループを経由しないルートもある。</p> <p>地域材の安定供給について</p> <p>地域材の流れには、グループ内の川上から川下への課題や川下から川上への要求などのニーズを調査して、安定供給体制の構築や地産地消に取り組む。(原木供給、製材、流通、プレカット、施工の各構成員の意見を聴き反映する)</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>地域材の流れ</p> </div> </div>	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域の施工リーダーを中心に、3ヶ月〜4ヶ月に一度、情報交換会を開催して木材・建材の流通情報を共有する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域の施工リーダーを中心に、3ヶ月〜4ヶ月に一度、情報交換会を開催して木材・建材の流通情報を共有する。	
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 情報交換会の情報を整理して、グループ構成員へ事務局より発信する。	◎
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 30 枚	○
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 100 坪	○
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 10 枚	○
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 8 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の素材や伝統的意匠など、消費者と「家づくり」について打合せしながら提案、採用をしていく。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の素材や伝統的意匠など、消費者と「家づくり」について打合せしながら提案、採用をしていく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 街並みガイドラインや景観計画が策定されている地域の場合は、それらに合致した地域型住宅とする。また、地域の伝統的な家づくりを継承する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 山あい、海沿い、川沿い、市中住宅地など地域特性は違っており、各地域の住まいづくりや住まい方には独特なものがある。その地域の伝統的な家づくりを追究する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建物の屋根や外壁の統一感あるデザインはもちろんです。塀や外柵も重要要素であり、周辺景観に応じた形状や色彩を選定することとする。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域材の柱や梁を大壁造りとして隠す工法ではなく、真壁造りとして木肌を表わす「和の住まい」として、また、庇や軒先、軒下空間の意匠を取り入れたデザインを追求する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	【職人の育成】 地域には住宅生産に関わる職人や関連職種・産業に多くが従事していたが住宅づくりの変化により、地域中小住宅生産事業者が少なくなり、住宅生産職人が離れていき、若者従事者からも敬遠される現状であります。グループ会員相互情報交換による生産体制づくりとともに、職人育成や地域雇用の活性化にも積極的に貢献できるグループを目指す。	◎
カ. その他			◎、○ 記入欄
【平成28年度対応方針】			
	東日本大震災の復興に資する取組	【緊急時対応】 台風災害が多いこの地域の緊急時には、地域の住宅生産事業者として、被災住宅の修繕や補修の要請にも対応できるようにグループ内連携強化を行い、地域ユーザーに信頼されるグループを目指す。	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	施工グループで研修会等を実施し、耐震等級3の構造を推奨する。また、非常用水確保の為、エコキュート又は雨水貯水装置を推奨する。持込家具等まで転倒防止の為、固定設置する。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> あらたま輝きの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 九州全域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> あらたま住宅プロジェクト	<small>(結成年)</small> 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0711-0695	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴</p> <p>※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当グループは、オーナー大工の工務店が多い為、施工グループの研修会、意見交換会において、地域型住宅について基本から学習して、周知徹底、促進を図る。 ・ 地域型住宅の申請手順、ルール、品質管理・維持管理のマニュアル、住まい手へのアプローチ等の研修会を開催し、メンバーのレベルアップ、販促を図る。 ・ 温熱等級、耐震等級についての研修会を開催し、住まい手の安心、安全、健康で快適な住宅づくりのメリットを理解し、販促を図る。 ・ 高度省エネ型・優良建築物型住宅の取組みとして、①プラン(設計)時に、開口部・断熱材・遮熱・壁量・吹き抜け等の性能への影響を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ②自社の基本仕様を作成し、モデルプランでの外皮性能、一次エネルギー消費量を確認する。 ③自社の現在の仕様との、かかりまし費用、申請の諸費用を確認する。 ④自社の住まい手様の、負担額を確認する。 <p>上記の①～④を整備し、住まい手様のメリット、トータルコスト等の優位性を理解し、販促ツールの整備と共に、メンバーへ浸透させ、販促推進を図る。 経験ビルダーの実物件を活用し、構造・完成の見学会を見学し、申請・性能の研修会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 認定低炭素住宅の性能 <ul style="list-style-type: none"> 25年省エネ基準の、低炭素基準以上の性能とする。 ○ ゼロ・エネルギー住宅の性能 <ul style="list-style-type: none"> 5地域:エネルギー削減率(R):100%以上とする。(RO):20%以上とする。 6地域:エネルギー削減率(R):105%以上とする。(RO):22%以上とする。 7地域:エネルギー削減率(R):110%以上とする。(RO):24%以上とする。 ○ 高度省エネ型、優良建築物型住宅の特徴 <ul style="list-style-type: none"> 様式3-1-アの特徴、様式3-2-ウのメンテナンス体制を浸透させていく。 		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

県番号	
北海道	1
青森	2
岩手	3
宮城	4
秋田	5
山形	6
福島	7
茨城	8
栃木	9
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

地域型住宅グリーン化事業 グループ募集 提出書類チェックリスト

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あらたま輝きの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域	
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) あらたま住宅プロジェクト	(結成年) 2015 年	
3. グループ代表者名(必須)	有田 聖一	4. グループ代表者の構成員番号(必須)	
5. グループ代表者の所属先(必須)	有限会社原口建材店	III-1、VI-1	
6. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社伝座工房	7. グループ事務局の構成員番号(必須)	
8. グループ事務局郵便番号(必須)	865-0051	V-1	
9. グループ事務局事業者所在地(必須)	0968738860	熊本県玉名市繁根木75	
10. グループ事務局事業者TEL(必須)	0968738860	11. グループ事務局事業者FAX(必須)	
12. グループ事務局担当者E-mail(必須)	denza@lime.ocn.ne.jp	0968733960	
13. グループ事務局担当者名(必須)	吉川 雅英		
グループ記入欄(提出する書類等に「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入下さい。)			
1) 適用申請書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式1(表紙)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありませんか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化してないですか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 	レ	
様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通)		レ	
様式2-2(I)原木供給(共通)		レ	
様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通)		レ	
様式2-2(III)建材流通(木材)(共通)		レ	
様式2-2(IV)プレカット(共通)		レ	
様式2-2(V)設計(共通)		レ	
様式2-2(VI-1)施工-1(共通)		レ	
様式2-2(VI-2)施工-2(共通)		レ	
様式2-2(VII)木材を扱わない流通		レ	
様式2-2(VIII)I~VII以外(量・瓦・襖等)		レ	
様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通)		レ	
様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ)		レ	
様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要)	レ		
様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由)			
別添様式(H28、H25省エネ基準)			
2) グループの概要やグループの意志決定の方法が確認できる書類		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類:	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 	レ	
3) グループ構成員の適用申請書記載事項確認念書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 	レ	
4) CD-R		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認念書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 	レ	

※) 1から13の項目は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。